

職場における熱中症予防 (60～90 分)

中央労働災害防止協会（中災防）
健康快適推進部 研修支援課

I.ねらい

近年の気候変動の影響から、夏期において気温の高い日が続く中、熱中症は増加傾向にあります。熱中症は中等度以上になると命が危険にさらされます。暑熱環境では常に発症の可能性を念頭に置き、早期発見と早期対処をすることが命を救います。熱中症について理解を深め、令和7年の労働安全衛生規則の改正に伴う職場での熱中症予防対策を実習を含めて学びます。

II. 内容

- (1) 職場における熱中症の状況
- (2) 労働安全衛生規則の一部改正
 - ・ 熱中症の早期発見や重篤化防止の対応が義務化
- (3) 熱中症発症のメカニズム
 - ・ 熱中症発症のメカニズム
 - ・ 知っておきたい熱中症のサイン
- (4) 熱中症重症度による分類とリスク
 - ・ 熱中症の重症度による分類
 - ・ 熱中症発症のリスク要因：環境要因、作業要員、個人要因
- (5) 職場における熱中症予防対策
 - ・ 「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」
 - ・ 事前に「暑さ」を知って熱中症予防
 - ・ 暑熱順化：生活習慣と運動（実習）
 - ・ 作業者自身の健康管理
 - ・ 熱中症の応急処置、万が一の対応、手順や連絡体制
 - ・ 熱中症予防チェック